

SA 吹田通信 第32号

2006年1月

発行 SA 吹田事務局 〒565-0806 吹田市榎切山 21-D-808 TEL/FAX 06-6876-1659

「おもしろ算数教室 第1期基礎講座」を受講して

岩城 延重 (SA13期)

昨年9月付けで、基礎養成講座の受講を申し込み、受講決定を受け10月13日が初回で、大阪ボランティア協会において、午前10:30~12:00まで、毎月第二木曜日と第四木曜日の6回シリーズで、昨年12月22日で第一期が終了しました。

私は、初回自己都合によりお休みいたしましたので、今年開始されます講座の第一日目を受講して、やっと修了書を戴けることとなりました。

2月8日より基礎講座及び発展講座が開設されますが、私は引き続き発展講座の受講申し込み手続きを致しました。2月より大阪ボランティア協会に通いますが、発展講座は午後の部です。「おもしろ」という言葉に引かれて、参加しましたが全くその通りでした。

もともと算数が得意ではない方だったのですが、「おもしろ」という言葉につられたのに、決して間違っていないでして。今では書店に行きますと、ついついいろいろな算数に係わる書籍を購入するなど興味を抱くようになり、小学校時代に基礎が出来ていない私は、再勉強に取り組んでいるところです。現在、学研の「足し算クロス」や東京出版の「覆面算パズル」等に取り組んでいます。講座では、最初に数学思考のマジックを学びます。その後、一筆書き・パズル・方陣・迷路・覆面算・虫食い算・数作りパズル・その他を習います。最後に百マス計算を実施して90分の講座が終了です。百マス計算では割り算もあり、余りまで算出せねばならず大変でした。一筆書き・迷路等では、帰宅後小学校に通う孫と FAX のやりとりをして、毎日をたのしみました。しっかり理解していないと、孫より疑問の FAX がはいり説明に苦慮することもありました。因みに下記に問題の一部をクイズとして提供いたしますので、ご解答ください。

(問題)

1~9の9個の数字を使い(1回ずつ)縦・横・斜めのどの三つの数字を足しても、その合計が同じになるようにして下さい。締め切りは、「SA吹田通信」受領後 2日以内。

FAX 06-6387-4040 (岩城)まで。

「SA吹田通信」受領日 月 日 (期) 氏名 連絡先

登下校時の子供の安全を！！

佐藤 卓士 (SA17期)

SA吹田の皆さん、ボランティア活動は順調でしょうか。私は一昨年 SA 養成講座を修了後、地元校区の小学校登校路で、危険と思われる神社の近くで、子供の安全を見守る活動をしてきました。昨年は全国的に幼い子供の悲惨な事故が相次ぎ、わが子の安全を守るため、昨年未よりこの小学校の父兄の方々は立ち上がられ、交代で見守っておられます。

しかし、横から見ていますと、不慣れのため仕方ないのですが、たとえば車の前で防御するようなチャイルドセイバーではなく、ただ立っておられるように見えてなりません。このような父兄方の当番制では、身の入ったセイバーになるには少々時間を要すると思い、私は時間の許すかぎり、再び下校時に神社前に立つことにしました。これを縁に校長や教頭先生ともコンタクトでき、子供たちの事だけでなく周辺地域のことなども話し合えるようになりました。

全国的には危険な場所を中心に、青パトによる巡回強化も始まってきておりますが、登下校時の子供の安全をいかに守るか、学校・父兄だけでなく地域住民・ボランティア・警察などが協力して、地域ネットワークをつくり強い街づくりを進めていく必要を強く感ずるこの頃です。

特別寄稿 「おおさかさやま IT ネット」 事業

SA 16 期国際交流（大阪狭山市） 野並 亮介

高齢化・少子化社会の到来は既に現実のものです。昨年 10 月 20 日の NHK テレビで、オヤツと気になるニュースが流れていました。その内容は、子育てが終わりゆとりのでた家庭が、共稼世代の児童を放課後に預かる制度で、厚生労働省が全国の自治体の「ファミリー・サポート・センター」で推進していることでした。



老齡熟年世代が、経験と知恵を生かし、子育て世代を支援する・・・少子化・高齢化の両極の中から生み出される知恵だな・・・我々も「子育て世代」を支援する方策がないかと・・・ふと思いついたのが、子育て世代間、又は、行政と子育て支援グループ間の双方向情報接受に、最近大流行のブログが利用できないかということです。

偶々、昨年 11 月、大阪府の「高齢者コミュニティワーカーズ先導モデル支援事業」の募集を知り、「ブログの輪で IT 福祉を・・・」との事業計画を纏め、急遽応募したところ、5 つのモデル事業の一つに選ばれ補助金が受けられる事になりました。それが「おおさかさやま IT ネット」事業です。

そこで早速、幼稚園の廃園跡に平成 18 年度から開設される当市の「子育て支援センター準備室」とタイアップして、まずブログの作成講座を開いています。講座カリキュラムは Power Point 利用のスライド投影と、実際のブログをインターネット接続させたリアルタイムの講座ですが、ブログ作成の講習のみならず、子育てグループ自体が推進するシステム構築までをフォローすることを目標としています。

・・・と大袈裟に言っても、現実の子育て世代は、子育てそのものに忙しくパソコンやブログどころでないとの反応がでるのは必至であり、他方パソコンを利用せず IT 福祉の恩恵が受けられない情報弱者をいかに救済するかの問題に直面するのは必須です。そこでブログを通じた IT 福祉 Action Plan では、ブログによる在宅情報接受を、携帯電話を端末器として利用するユニークな方式を提唱しています。

このシステムなら、高齢化世代への IT 福祉への応用も可能で、既に当市の「老人会」を対象に同様の講座を開設予定です。私達が開発した IT 福祉への新分野が各地の自治体でもお役に立てればと願っています。

「国際交流フォーラム 2005」の感想

～ 私にできることは、なんだろう ～

田尻 駿一郎(SA17期)

私は「つれづれなるまま」というインターネット・ブログ(<http://stajiri1123.blog20.fc2.com/>)を発信しております。そこに載せましたものを流用し、「国際交流フォーラム」の感想に代えさせていただきます。

つれづれなるまま - 2006.1.13

昨日は大阪府SA連絡協議会主催「国際交流フォーラム 2005」という長いタイトルの会合に参加してまいりました。(注)SA連絡協議会とは

SAとはシルバーアドバイザーの意味で大阪府SA養成講座を卒業した60歳以上の若者ボランティアなど一緒にしませんかという人を養成する1年間無料の講座の卒業生の活動連絡会。さて、国際交流事例報告・懇親会と、まー言ってみれば新年の互礼会を兼ねて府下のSA130名ほどが集まりました。同期のIさんもすばらしい発表をされましたし、先輩SAの話にも大いに刺激されました。そのとき頂いた厚さ16mmほどの冊子「私にできることは、なんだろう(地球市民村)」に少々感激いたしております。当BLOG主人は知らなかったのですが、地球市民村は先の「愛・地球博」でNGO/NPOが集って作ったゾーンのことだそうです。この冊子はそのときのNGO/NPOの発信情報を集めたものです。今日は そのひとつをご紹介します。

五人に一人は、小学校に行っていません。

アジアでは、小学校就学年齢の子どもの約20%が未就学です。

そのうち約60%は女の子です。行きたくても行けない子どもがいます。

行ったけれどやめてしまう子どもがいます。 貧困が理由の場合があります。

校舎や先生の不足、教材の不備といった体制が理由の場合もあります。

社団法人 シャンティ国際ボランティア会

どれから紹介すればよいかわからぬほど“考えるヒント”がたくさん詰まった冊子です。追々紹介して行きたいと思ひます。

つれづれなるまま - 2006.1.13

上記 I さんとはSA17期の我等がホープ一井さんのことです。一井さんは府下の国際交流活動の実態を調査分析してこう思いました。「府や市の公的機関、市井の日本語教室等が手の出しにくい国際交流のニッチ分野で、なにかできることはないか」と。そこでこう考えました。ずば抜けて上手な発表でしたが、惜しむらくは現状分析と提案にとどまり実績経験の報告ではなかったことです。やっぱり成果が出てないと弱いわなー。うーん、これからこれから われわれ若いもんは……。SIFAにも相談中ですが、実現に向けてSA吹田のみなさまのご協力をお願いいたします。当日「明日の国際交流をめざして」と題して発表された、SA国際17期生による取り組みの一部を下記に紹介致します。

SAの仲間と共に

1. 検討中のプログラム:「暮らしのQ&Aデスク」
2. 目的・活動内容
 在留外国人が感じる日常生活での疑問や地域の生活情報に関する質問に、生活者の視点から(母語)で答える。
 諸手続き、礼儀作法、地域行事、路線情報、買物情報等
3. 活動場所と頻度
 ・地区公民館等で、週1回程度解説
 ・メールでの事前受付も検討
4. 期待するボランティア像
 ・地域の情報通
 ・外国人に入ってもらい 多言語対応、質問者の安心感

SA吹田 活動予定表(2月~3月)				
月	日	曜	行 事	場 所
2	2	木	「やさしい日本語」北千里教室	10:00~12:00 北千里公民館
	3	金	SA吹田役員会	14:00~16:00 南千里公民館
	4	土	「にぎやかネット」	10:00~12:00 北山田小学校
	10	金	ファインエイジ フォーラム 2006	11:00~17:00 梅田スカイビル
	11	土	〃	〃
	11	土	紙芝居、オカリナを聞こう みんなで歌おう	10:00~12:00 松柏学園
	13	月	第2回歌体操教室	13:30~15:30 総合福祉会館
	13	月	千二小「わくわくタイム(おもちゃ館)」	14:40~15:40 千里第二小学校
	15	水	「ひがさいっ子ステーション」	13:30~15:00 東佐井寺小学校
	16	木	「やさしい日本語」北千里教室	10:00~12:00 北千里公民館
	18	土	「竹の子クラブ」	13:30~15:00 山田第三小学校
	18	土	江坂大池小「サタデ・スクール」	9:30~11:30 江坂大池小学校
	18	土	「地球っ子フェスタ」	13:30~15:00 藤白台小学校
	22	水	イン吹田歌体操定例会練習会	10:00~12:00 総合福祉会館
3	2	木	「やさしい日本語」北千里教室	10:00~12:00 北千里公民館
	4	土	「にぎやかネット」閉講式	10:00~12:00 山田東中学校
	8	水	「ひがさいっ子ステーション」	13:30~15:00 東佐井寺小学校
	11	土	紙芝居、読み聞かせ、マジック	10:00~12:00 松柏学園
	11	土	「いのっこまつり」	11:00~15:00 亥の子谷コミセン
	11	土	「おもちゃづくり市民塾」	10:00~12:00 北千里公民館
	12	日	おもちゃづくり	10:00~12:00 亥の子谷コミセン
	16	木	「やさしい日本語」北千里教室	10:00~12:00 北千里公民館
	18	土	江坂大池小「サタデ・スクール」	9:30~11:30 江坂大池小学校
	22	水	イン吹田歌体操定例会練習会	10:00~12:00 総合福祉会館

第2回SA吹田歌体操教室 開催 13:30~15:30 初めの方でも大歓迎!

